

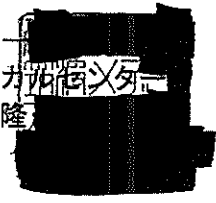
(様式例第11)

15筑メ発第174号
平成27年10月1日

茨城県知事 橋本 昌 殿



茨城県つくば市天久保1-3-1
公益財団法人 筑波メディカルセンター
代表理事 中田 義隆



筑波メディカルセンター病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、平成26年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒305-8558 茨城県つくば市天久保1-3-1
氏名	公益財団法人 筑波メディカルセンター 代表理事 中田 義隆

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

筑波メディカルセンター病院

3 所在の場所

〒305-8558 茨城県つくば市天久保1-3-1 電話 029-851-3511

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	3 床	床	床	410 床	413 床

取扱課 厚生総務課 課長殿	経由機関名 つくば保健所 地域保健推進室	経由つ保第 560 号 平成27年10月2日
---------------------	----------------------------	---------------------------



5 施設の構造設備

施設名	設備概要	
集中治療室	(主な設備) ・救急蘇生装置 ・除細動器 ・ペースメーカー ・心電計 ・ポータブルエックス線撮影装置 ・呼吸循環監視装置 ・人工呼吸装置 ・経皮的酸素分圧監視装置 ・酸素濃度測定装置 ・光線療法器 ・微量輸液装置 ・ポリグラフ装置 病床数12床	
臨床検査室	生化学検査	・自動分析装置 ・血液ガス分析装置
	細菌検査	・オートクレーブ ・孵卵器 ・滅菌装置
	生理機能検査	・トレッドミル
病理検査室	(主な設備) ・クライオスタット ・密閉式自動包埋装置 ・自動染色装置 ・免疫染色用自動染色器 ・細胞診自動塗末作成装置 ・顕微鏡	
病理解剖室	(主な設備) ・バイオハザード対策L型解剖室 ・遺体保存用冷蔵庫 ・臓器機材標本保存ラック ・電動解剖室 ・臓器解析装置 ・試薬保冷库 ・フリーザー ・クリーンベンチ ・ジェットウォッシャー洗浄機 ・冷凍冷蔵庫、製氷機 ・安全キャビネット	
研究室	(主な設備) ・研修センター 1室	

講義室	室数 2 室 収容定員 220 人
図書室	室数 1 室 蔵所数 1,500 冊程度
救急用又は患者 搬送用自動車	(主な設備) ドクターカー 1台 DMAT 1台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 42.69 m ²

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	62.2%	算定 期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	76.0%		
算出 根拠	A：紹介患者の数		11,396人
	B：初診患者の数		18,321人
	C：逆紹介患者の数		13,931人

- (注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	医師	河野 元嗣	常勤 専従	週40時間 当直あり	
2	医師	阿竹 茂	常勤 専従	週40時間 当直あり	
3	医師	上野 幸廣	常勤 専従	週40時間 当直あり	
4	医師	阿部 智一	常勤 専従	週40時間 当直あり	
5	医師	新井 晶子	常勤 専従	週40時間 当直あり	
6	医師	栩木 愛登	常勤 専従	週40時間 当直あり	
7	医師	松岡 宣子	常勤 専従	週40時間 当直あり	
8	医師	渡辺 悠	常勤 専従	週40時間 当直あり	
9	医師	戒能 多佳子	常勤 専従	週40時間 当直あり	
10	医師	小松崎 修平	常勤 専従	週40時間 当直あり	
11	医師	長谷川 玲	常勤 専従	週40時間 当直あり	
12	医師	畑野 舞子	常勤 専従	週40時間 当直あり	
13	医師	廣瀬 知人	常勤 専従	週40時間 当直あり	
14	医師	廣瀬 由美	常勤 専従	週40時間 当直あり	
15	医師	五十嵐 淳	常勤 専従	週40時間 当直あり	
16	医師	林 幹雄	常勤 専従	週40時間 当直あり	
17	医師	荻野 利紗	常勤 専従	週40時間 当直あり	
18	医師	大澤 亮	常勤 専従	週40時間 当直あり	
19	医師	高橋 弘樹	常勤 専従	週40時間 当直あり	
20	医師	坂入 慧一郎	常勤 専従	週40時間 当直あり	
21	医師	星野 直美	常勤 専従	週40時間 当直あり	
22	医師	岡田 侑樹	常勤 専従	週40時間 当直あり	

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	30 床
専用病床	0 床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
集中治療室	1,141㎡	(主な設備) 救急蘇生装置 ・除細動器 ・ペースメーカー ・心電計 ・ポータブルエックス線撮影装置 ・呼吸循環監視装置 ・人工呼吸装置 ・経皮的酸素分圧監視装置 ・酸素濃度測定装置 ・光線療法器 ・微量輸液装置 ・ポリグラフ装置	24時間使用可能
臨床検査室	391㎡	生化学検査	・自動分析装置 ・血液ガス分析装置
		細菌検査	・オートクレーブ ・孵卵器 ・滅菌装置
		生理機能検査	・トレッドミル
CT検査室	77㎡	(主な設備) ・16列CT 1台 ・64列CT 1台	24時間使用可能
MRI検査室	195㎡	(主な設備) ・1.5テスラMRI 2台 ・3テスラMRI 1台	24時間使用可能
血管造影室	87㎡	(主な設備) 2室	24時間使用可能
手術室	231㎡	(主な設備) 6室	24時間使用可能

4 備考

救急告示病院

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	4,705人 (2,458人)
上記以外の救急患者の数	35,403人 (3,348人)
合計	40,108人 (5,806人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	2台
---------------	----

(様式例第 14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

1. 平成 26 年度に機器の共同利用を行った医療機関の延べ数 : 2, 839 件
2. 1 のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 : 2, 838 件
3. 平成 26 年度に共同診療を行った医療機関の延べ数 : 1 件
4. 3 のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 : 1 件

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

1. 共同診療時利用設備
 - ① 地域医療連携室
 - ② 地域医療連携担当用ファクシミリ
 - ③ 登録医用机・椅子
 - ④ ロッカー・白衣・名札
2. カンファレンス用設備
 - ① テレビ・ビデオ
 - ② プロジェクター・ノートパソコン
 - ③ 会議室
3. 検査機器
 - (1) 放射線関係
 - ① MRI
 - ② CT
 - ③ 胃内視鏡検査装置
 - ④ 腹部エックス線造影検査装置
 - ⑤ 超音波検査装置
 - ⑥ 核医学画像診断システム
 - (2) 生理検査関係
 - ① 脳波検査装置
 - ② 24 時間心電図計
 - ③ マスター心電図検査装置一式
 - ④ 心エコー検査装置一式
 - ⑤ 呼吸機能検査装置一式

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

ア 共同利用に関する規定の有無 有 無

イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名:

職種:

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	351床
--------------	------

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
あおやぎ医院	青柳 秀忠	茨城県つくば市上ノ室887	内科	無
あつしクリニック	廣瀬 敦	茨城県つくば市田水山975	内科	無
天貝整形外科クリニック	天貝 均	茨城県つくば市羽成686-18	整形外科	無
医療法人 荒川医院	荒川 勝	茨城県常総市蔵持890	内科	無
飯岡医院	飯岡 幸夫	茨城県つくば市桜3-20-2	内科	無
飯田医院	飯田 章太郎	茨城県つくば市沼田85	内科	無
飯村医院	飯村 康夫	茨城県つくば市北条4326-2	内科	無
池野医院	池野 美恵子	茨城県つくば市高野台2-16-8	内科	無
いちばら病院	池田 耕太郎	茨城県つくば市大曾根3681	内科・整形外科	無
一色クリニック	一色 浩一	茨城県常総市水海道森下町3885-1	内科	無
いとう内科胃腸科医院	伊藤 金一	茨城県常総市古間木新田817-1	内科・消化器科	無
伊奈クリニック	海山 智隆	茨城県つくばみらい市板橋2243-1	内科	無
うえの整形外科	上野 秀一郎	茨城県つくば市大角豆974-1	整形外科	無
植竹医院	植竹 實	茨城県常総市水海道宝町2841	内科	無
江原こどもクリニック	江原 孝郎	茨城県つくば市谷田部776	小児科	無
太田医院	太田 均	茨城県つくば市手代木309-4	内科	無
大塚クリニック	大塚 澄江	茨城県常総市中妻町2620	内科・脳神経外科	無
大野医院	大野 博之	茨城県つくば市島名634	内科	無
大塚皮膚科クリニック	望月 太郎	茨城県つくば市筑穂2-8-4	皮膚科	無
大塚クリニック	大見 良裕	茨城県つくば市古来320-5	胃腸科・肛門科	無
岡野産婦人科	岡野 忠男	茨城県つくば市梅園2-21-8	産婦人科	無
岡野整形外科・内科クリニック	岡野 克紀	茨城県つくば市西大橋192	整形外科	無
おがわ内科	小川 健	茨城県つくば市花島新田5-11 みどりのメディカルモール1階	内科	無
小倉医院	小倉 正徳	茨城県つくば市沼田181	内科	無
小田内科クリニック	古徳 利光	茨城県つくば市小田2951	内科	無
小張クリニック	伊津野 明子	茨城県つくばみらい市小張4706-1	内科・精神科	無
笠井整形外科	笠井 美彦	茨城県つくば市高崎2277-13	整形外科	無
櫻村内科消化器科クリニック	櫻村 博正	茨城県つくば市下広岡清水久保744-1	内科	無
かつらぎクリニック	岡野 文雄	茨城県つくば市苅間196-1	内科・整形外科	無
加藤真砂子クリニック	加藤 真砂子	茨城県常総市水海道諏訪町3230	内科	無
加納医院	加納 勝利	茨城県つくば市花室860	泌尿器科	無
川井クリニック	川井 絵一	茨城県つくば市東平塚715-1	内科	無
菊池内科クリニック	菊池 博	茨城県つくば市谷田部5915	内科	無
木村クリニック	木村 郁夫	茨城県つくば市作谷1125	内科・整形外科	無
串田医院	増田 和也	茨城県つくば市上郷2783-1	内科	無
楠瀬医院	楠瀬 夏彦	茨城県つくば市小荻509-1	内科	無
倉田内科クリニック	倉田 尚司	茨城県つくば市栗原3443	内科	無
研究学園クリニック	新澤 岳	茨城県つくば市研究学園D6街区3号地研究学園駅前岡田ビル5	内科・消化器科	無
こうの眼科	河野 恵子	茨城県梅園2-8-17	眼科	無
小池医院	小池 洋子	茨城県つくば市上菅丸44-1	内科・小児科	無
こだま在宅クリニック	児玉 智之	茨城県つくば市筑穂2-7-1 ボナール・リュミエールI-101	内科	無
こまつ内科クリニック	小松 義成	茨城県つくば市上横場1178	神経内科	無
コミュニティクリニックつくば	林 志光	茨城県つくば市研究学園D6街区3号地研究学園駅前岡田ビル3	精神科・心療内科	無
こまクリニック	坂根 みち子	茨城県つくば市松野木162-7	内科・循環器内科	無
清野医院	酒寄 修	茨城県つくば市国松857	内科	無
さくま皮膚科クリニック	佐久間 満里子	茨城県つくば市研究学園D14街区15	皮膚科	無
桜橋クリニック	鈴木 旦磨	茨城県常総市水海道橋本町3296-11	内科	無
さとうクリニック	佐藤 宏一	茨城県つくば市手代木1936-9	内科	無
サトウ眼科	佐藤 正樹	茨城県つくば市研究学園C50街区1イーアスつくば	眼科	無
産業技術総合研究所共済組合診療所	大山 典明	茨城県つくば市東1-1-1	内科	無
産業技術総合研究所健康管理室	正田 暢	茨城県つくば市東1-1-1	内科	無
サンシャインクリニック	半田 祐一	茨城県つくば市谷田部6107-14	内科	無
しば医院	柴 康彦	茨城県常総市本石下4772-4	内科	無
しみず整形外科リハビリクリニック	清水 顕	茨城県つくば市天宮喜728-1	整形外科	無
柴原医院	柴原 健	茨城県つくば市吉沼1151	内科	無
耳鼻咽喉科染野クリニック	染野 忍	茨城県常総市新石下3483-3	耳鼻咽喉科	無
耳鼻咽喉科森田クリニック	森田 康久	茨城県つくば市高野台3-12-1	耳鼻咽喉科	無
渋谷クリニック	渋谷 進	茨城県つくば市金田2029-1	内科	無
清水こどもクリニック	清水 宏之	茨城県つくば市東2-31-8 バビルPart2 1F	小児科	無
自由ヶ丘医院	荘司 明	茨城県つくば市自由ヶ丘165-19	内科	無
庄司産婦人科小児科医院	庄司 誠	茨城県つくば市谷田部1562	産婦人科	無
常総メディカル	小林 幸雄	茨城県常総市新石下3926	内科・消化器科	無
仁愛内科医院	黄 勝世	茨城県つくば市小野崎785-1	内科	無
杉谷メディカルクリニック	杉谷 武彦	茨城県つくば市研究学園C42街区10	内科・消化器科	無
鈴木医院	鈴木 仁	茨城県つくば市栗原757	内科	無
鈴木内科整形外科医院	鈴木 邦彦	茨城県常総市水海道宝町2762	内科	無
高崎クリニック	日比野 敏子	茨城県つくば市高崎772-12	内科	無
高瀬皮膚科医院	高瀬 孝子	茨城県つくば市竹園2-13-22	皮膚科	無
高田眼科	高田 眞智子	茨城県つくば市春日3-18-1	眼科	無
高田整形外科	高田 俊一	茨城県つくば市栗原3963	整形外科	無

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
竹園ファミリークリニック	松本 隆之	茨城県つくば市竹園3-18-2 竹園SCB棟2階	内科	無
竹園皮膚科医院	吉井 田美子	茨城県つくば市竹園3-21-3 竹園ショッピングセンター	皮膚科	無
田村医院	田村 和彦	茨城県つくば市上横場2290-6	内科	無
筑波胃腸病院	大橋 正樹	茨城県つくば市高見原1-2-39	内科・消化器科	無
つくば学園クリニック	早川 正廣	茨城県つくば市東新井21-8	内科	無
筑波学園病院	原田 繁	茨城県つくば市上横場2573-1	内科・小児科	無
筑波記念病院	小関 迪	茨城県つくば市要1187番地の299	内科	無
つくば木の花クリニック	山口 直美	茨城県つくば市東新井2-1 KMS.Sビル203号	精神科・心療内科	無
つくば在宅クリニック	渡辺 拓自	茨城県つくば市西大沼634-5	内科	無
つくばシティアすえひろ眼科	末廣 和代	茨城県つくば市吾妻2-8-8 つくばシティアビル3F	眼科	無
つくばシティア内科クリニック	松本 好正	茨城県つくば市吾妻2-8-8 つくばシティアビル4F	内科	無
つくばシティアビル整形外科	吉田 透	茨城県つくば市吾妻2-8-8 つくばシティアビル1F	整形外科	無
つくばシティアビル皮膚科	角田 克博	茨城県つくば市吾妻2-8-8 つくばシティアビル3階	皮膚科	無
つくばセンタークリニック	白石 貴久	茨城県つくば市竹園1-6-1 つくば三井ビル4階	内科	無
つくば双愛病院	青柳 啓之	茨城県つくば市高崎1008	内科・消化器外科	無
つくば辻クリニック	辻 勝久	茨城県つくば市研究学園C50街区1イースつくば	内科・消化器	無
つくば白亜クリニック	飯泉 一世	茨城県つくば市真瀬918-1	内科	無
つくば橋本眼科	橋本 浩隆	茨城県つくば市古来530	眼科	無
手代木クリニック	山下 伸樹	茨城県つくば市手代木1918-1	内科・婦人科 心療内科	無
寺崎クリニック	寺崎 太郎	茨城県つくば市吉沼1440	内科	無
東光クリニック	東郷 利人	茨城県つくば市館野636	内科	無
東光台内科胃腸科クリニック	荻原 奉祐	茨城県つくば市東光台4-19-4	内科	無
都市再生機構茨城地域支社医務室	鈴木 昭彦	茨城県つくば市竹園1-2-1	内科	無
とよさと病院	長瀬 正幸	茨城県つくば市田倉4725	精神科・診療内科	無
中川医院	中川 晴夫	茨城県つくば市篠崎2272-1	内科	無
なかざわクリニック	中澤 哲	茨城県つくばみらい市紫峰ヶ丘1-682-7	内科・消化器科	無
中島医科歯科クリニック	中島 陽一郎	茨城県常総市曲田550-1	内科	無
中嶋こどもクリニック	中嶋 光博	茨城県つくば市苅間篠前1620-7	小児科	無
中山耳鼻咽喉科医院	中山 知明	茨城県つくば市竹園3-21-2 竹園ショッピングセンター2F	耳鼻咽喉科	無
並木内科クリニック	石原 恒星	茨城県つくば市並木4-4-203 並木ショッピングセンター内	内科	無
成島クリニック	成島 淨	茨城県つくば市館野363	脳神経外科	無
二の宮越智クリニック	越智 五平	茨城県つくば市松野木187-3	小児科	無
二の宮眼科	臼杵 祥江	茨城県つくば市松野木26-2	眼科	無
沼尻整形外科胃腸科	沼尻 秀章	茨城県つくば市谷田部2153	整形外科・胃腸科	無
根本クリニック	根本 真一	茨城県つくば市鬼ヶ窪1108	内科	無
のぐち内科クリニック	野口 佳子	茨城県つくば市妻木635-1	内科・呼吸器内科	無
花クリニック南大通り	横山 和則	茨城県つくば市竹園2-18-2	耳鼻咽喉科	無
林医院	林 彩子	茨城県つくば市北条19-2	内科	無
林クリニック	林 正敏	茨城県つくば市稲荷前5-6	内科	無
ひがし外科内科医院	宮 淳	茨城県つくば市東2-26-16	内科・外科	無
平井医院	平井 浩気	茨城県つくばみらい市板橋2258-2	内科	無
ヒルトップクリニック	南風原 英夫	茨城県つくば市佐字鴻巣1004	内科・小児科	無
広瀬医院	広瀬 秀史	茨城県つくば市北条85	整形外科	無
広瀬クリニック	広瀬 廣	茨城県つくば市国松56-1	内科・整形外科	無
福田クリニック	福田 恒也	茨城県つくば市要元猿壁290	精神科・診療内科	無
ふくしま内科クリニック	船山 夏子	茨城県つくばみらい市絹の台 2-10-1	内科	無
北條医院	北條 一夫	茨城県つくば市花畑3-28-8	内科	無
ホームオンクリニックつくば	平野 国美	茨城県つくば市稲荷前31-2-105	内科	無
ほりかわクリニック	堀川 紀子	茨城県つくば市筑穂2-11-1	小児科	無
前島レディースクリニック	前島 正基	茨城県つくば市松代4-10-12	婦人科	無
みぞぐちクリニック	溝口 雅之	茨城県常総市本石下118	内科・消化器科	無
水海道西部病院	宮原 研一	茨城県常総市豊岡町丙685	内科	無
緑クリニック医院	陶 緒平	茨城県つくばみらい市谷井田2215-4	内科	無
みなのクリニック内科呼吸器科	陶山 時彦 井上 雅樹	茨城県つくば市西平塚318-1	呼吸器内科	無
南大通りクリニック	玉那覇 好生	茨城県つくば市竹園2-16-24	内科	無
宮川内科胃腸科医院	宮川 健治	茨城県つくば市二の宮2-2-26	内科	無
宮本内科クリニック	宮本 正俊	茨城県つくば市苅間原1	内科	無
みらいクリニック	小松崎 八寿子	茨城県つくばみらい市陽光台3-138-7	内科	無
みらい平こどもクリニック	磯部 剛志	茨城県つくばみらい市紫峰ヶ丘1-672-10	小児科	無
谷井田医院	三原 奈々子	茨城県つくばみらい市谷井田1071	内科	無
谷田部診療所	和田 由香	茨城県つくば市谷田部6123-1	内科	無
ユークリニック	住田 恵	つくば市倉掛1208-1	内科・消化器科	無
林野庁共済組合筑波診療所	森島 祐子	茨城県つくば市松の里1	内科	無
渡辺医院	渡辺 晴彦	茨城県つくば市小野崎476	内科	無
渡辺内科クリニック	渡辺 宏	茨城県つくば市並木3-11-9	内科	無

_____医師会オープンシステム規則

(目的)

第1条 _____医師会オープンシステム（以下「本オープンシステム」という。）は、
_____医師会（以下「本会」という。）定款条項に基づき、本会会員並びに本会
地域内に所在する医療機関がそれぞれの機能提携によりさらに充実した医療
を提供し、以て地域医療の発展に寄与することを目的とする。

(構成)

第2条 本オープンシステムは、これに賛同する本会会員及び本会会員の開設又は管
理する医療機関をもって構成する。
2. 患者を紹介する医師を登録医と称し、これを受け入れることを本会と協定
した医療機関をオープン病院と称する。

(登録)

第3条 本オープンシステムに参加する会員は、別に定める様式により予め本会に登
録する。
医師会は登録した会員をオープン病院に通知し、登録医はオープン病院の登録
医となる。

第4条 登録の期間は1ヶ年とする。但し期間満了3ヶ月前までに登録医から取り消
しの申し出のないときは更に1ヶ年期間を延長するものとする。

(運営方法)

第5条 本オープンシステムは、第3条により登録したものによって、次の要項に基
づき運営される。

- (1) 登録医はオープン病院内では白衣を着用し名札を装着する。
- (2) 登録医は患者を紹介する場合、所定の紹介状をつける。
- (3) 入院した患者の主治医として診断治療に責任を有するものは、オープン
病院の医師とし、登録医は副主治医的立場となる。
- (4) 登録医は、オープン病院において紹介した患者のカルテやその他の記録
を見て患者を診察することができ、症状経過等について主治医又は医長
から説明を求めることができる。
- (5) 登録医は、主治医の了解を得て紹介患者の検査・手術に参加することが
できる。
- (6) 登録医は、オープン病院における学術的会合にできるだけ出席するもの
とする。
- (7) 患者が退院した後、診断治療に責任を持つのは登録医であり、オープン
病院の主治医は、退院後であっても、患者の診断、治療について相談に
あずかるものとする。
- (8) 登録医はオープン病院が別に定めた実施要綱を尊重するものとする。

(地域医療支援病院評議委員会)

第6条 本オープンシステムの運営に際し生じた疑義の解決並びに本オープンシステムを円滑に推進するため、オープン病院と地域医療支援病院評議委員会を設置する。

地域医療支援病院評議委員会規程は別に定める。

付 則

この規則は、平成 年 月 日から実施する。

2. この規則の改廃は本会理事会の承認を経て行うものとする。

公益財団法人筑波メディカルセンター
筑波メディカルセンター病院
施設共同利用規程

(目的)

第1条 当該規程は、施設の共同利用に関する取扱いについて必要な事項を定め、もって筑波メディカルセンター病院（以下当院とする）が地域医療支援病院として地域医療の向上に資することを目的とする。

(共同利用の利用者)

第2条 登録医等の地域の医療従事者は、所定の手続きを行うことにより、当院の医療資源を利用することができる。

(共同利用の範囲)

第3条 共同利用が可能な設備を以下に定める。

2. 常時、共同診療が可能な病床351床。
3. 各種の検査機器。
4. 会議室、図書室等の設備。

(共同診療)

第4条 登録医からの紹介による入院患者は、緊急、非緊急を問わず、原則として共同診療の入院となり、当院の主治医との共同により、入院患者の診療を行うことができる。

2. 共同診療時には、必要な設備や備品を利用することができ、診療録や主治医による説明など、診療に必要な情報の請求を行うことができる。
3. 登録医は主治医の了解を得て、紹介患者の検査、手術に参加することができる。
4. 原則として、共同診療中の患者に対する最終的な診療責任は当院が負う。
5. 共同診療中の患者にかかる経費は当院が負担し、診療報酬は当院に帰属する。
6. 登録医が入院患者の共同診療を行ったとき、診療記録を診療録に記載し、開放型病院共同指導料または地域連携退院時共同指導料を算定することができる。

(機器の共同利用)

第5条 登録医等は所定の手続きを行うことで、各種の検査機器の利用ができる。

2. 登録医は、紹介患者の検査が安全に行えるよう配慮する。

(共同利用の窓口)

第6条 施設の共同利用に関する窓口を、入退院サポートステーションさくら地域医療連

携課におく。地域医療連携課は登録医が当院を利用しやすい環境の整備に努める。

(地域医療支援病院評議委員会)

第7条 当院が地域医療支援病院としての機能を十分に発揮させるために設置している地域医療支援病院評議委員会より、施設の共同利用に関する指導および助言等を適宜受けるものとする。

(その他)

第8条 登録医等、地域の医療従事者が当院で行う、共同診療以外の診療活動に関する事項については別途定める。

2. この規定以外に定める以外に、施設の共同利用に関して必要な事項は病院長が定める。

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

1. 症例検討会
2. 講習会
3. 公開カンファレンス
4. 臨床病理講座 (CPC)
5. 地域医師会等へ出向いての出張カンファレンス
6. がん医療に携わる医療従事者のための研修会

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	26回
(2) (1) の合計研修者数	948人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有
- イ 研修委員会設置の有無 有
- ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
野 口 祐 一	医師	循環器内科	理事、法人診療部門長 副院長 地域医療連携室長	34年	教育責任者 公開カンファレンス担当責任者
河 野 元 嗣	医師	救命救急センター	救命救急センター長 診療部長	29年	医師臨床研修プログラム副責任者 臨床病理講座担当責任者
菊 池 孝 治	医師	泌尿器科	副院長 診療部長 地域がんセンター長	33年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
TMCホール	192.0 m ²	(主な設備) 机・椅子・ホワイトボード・プロジェクター テレビ・ビデオ・OHP・マイク設備
中会議室	89.66 m ²	(主な設備) 机・椅子・ホワイトボード・プロジェクター テレビ・ビデオ・OHP・マイク設備
4階会議室(1)	36.0 m ²	(主な設備) 机・椅子・ホワイトボード・OHP・スライド 映写機・マイク設備
4階会議室(2)	36.0 m ²	(主な設備) 机・椅子・ホワイトボード・OHP・TV・ビ デオ
カンファレンスルーム (本館3階:1室)	16.2 m ²	(主な設備) 机・椅子・ホワイトボード
カンファレンスルーム (本館4階:2室)	16.2 m ²	(主な設備) 机・椅子・ホワイトボード
カンファレンスルーム (新館3階:1室)	22.8 m ²	(主な設備) 机・椅子・ホワイトボード
カンファレンスルーム (新館4階:1室)	22.8 m ²	(主な設備) 机・椅子・ホワイトボード
カンファレンスルーム (新館5階:1室)	13.3 m ²	(主な設備) 机・椅子・ホワイトボード

26年度公開カンファレンス一覧

開催日	テーマ	担当科	講師名	院外	院内	合計
H26.4.16	もうこわくない？小児脳神経外科疾患	筑波大学附属病院 脳神経外科	室井 愛	29	16	45
H26.5.14	大動脈弁狭窄症の手術適応、弁置換術の実際、フォローアップ	筑波メディカルセンター病院 循環器内科 専門科長 心臓血管外科 診療科長	文藏 優子 松崎 寛二	15	21	36
H26.6.9	Transcatheter aortic valve implantation. 我々は何を知り、何をすべきか？	慶應義塾大学医学部 循環器内科 講師	林田 健太郎	9	22	31
H26.6.18	しびれと痛み	龍ヶ崎済生会病院 神経内科 部長	古庄 健太郎	14	8	22
H26.7.16	【症例】TS-1単独療法で約8年間の長期生存が得られた手術不能進行胃癌の1例 【特別講演】消化器疾患のF-18 FDG PET/CT-適応と有用性を中心に-	宮川内科胃腸科医院 院長 医療法人社団 豊登会 つくば 画像検査センター センター長	宮川 健治 佐藤 始広	14	9	23
H26.9.17	呼吸器感染症について-細菌から真菌まで-	呼吸器内科	石川 博一	9	9	18
H26.10.15	小児外来で役に立つ遺伝の知識(救急外来を含む)	筑波大学 医学医療系 遺伝医学 教授	野口 恵美子	32	7	39
H26.11.19	僧房弁閉鎖不全症の手術適応、弁形成術・弁置換術の実際、術後のフォローアップ	循環器内科 専門科長 心臓血管外科 診療科長	文藏 優子 松崎 寛二	12	18	30
H26.12.17	日々の神経画像診断：見落としがちな所見、症例を中心に	放射線科 医長	椎貝 真成	10	46	56
H27.2.18	脾静脈閉塞をきたした腫瘍径12cmの膵Solid-pseudopapillary neoplasm(SPAN)の1男性例 膵嚢胞性疾患の診断と治療	消化器外科 医長 東京女子医科大学 器内科 准教授	大原 佑介 清水 京子	13	26	39
H27.3.18	集中治療室で対応した呼吸器症例について -画像所見を中心に-	呼吸器内科 診療部長	石川 博一	9	9	18
計11回			合計	166	191	357

26年度CPC臨床病理講座実施一覧

	講演名	診療科	担当	院外	院内	合計
H26.5.8	サウナで発見された心肺停止の症例	救急診療科 病理科	新井 晶子 内田 温、小沢 昌慶、菊地 和徳	3	30	33
H26.7.10	治療抵抗性の肺膿瘍による敗血症性ショックの一例	救急診療科 病理科 <small>救急医(研)リサーチ等修医</small>	前田 道宏 内田 温、小沢 昌慶、菊地 和徳 嶋田 貴文、山田 依里佳	0	28	28
H26.9.11	維持透析患者が突然心停止に至った一例	救急診療科 病理科 病研	上野 幸廣 内田 温、小沢 昌慶、菊地 和徳 鈴木 貴大、本田 誠一郎	3	20	23
H26.11.13	MRSA菌血症治療中に急な経過で死亡した、心疾患を有する患者の一例	総合診療科 病理科 病研	五十嵐 淳 内田 温、小沢 昌慶、菊地 和徳 明星 里沙、成島 毅	0	17	17
H27.1.15	発熱・腰痛で入院加療中、急変し死亡した一例	総合診療科 病理科 病研	廣瀬 由美 内田 温、小沢 昌慶、菊地 和徳 出澤 洋人、永井 悠史	2	16	18
H27.3.12	急激に呼吸状態が悪化した気腫合併肺腺維症の一例	呼吸器内科 病理科 病研	藤田 純一 内田 温、小沢 昌慶、菊地 和徳 飯岡 勇人、大久保 智貴	0	23	23
6回				8	134	142

26年度がん医療セミナー「緩和ケア研修会 開催実績

開催日	講師	講師所属	テーマ	参加数
1 4月10日	石黒 慎吾 天貝 賢二 臼淵 公敏	院内(化学療法科) 茨城県立中央病院 宮城県立がんセンター	全ての医療従事者が知っておくべき基本的知識 ①歯科の無い病院でがん治療を行うリスクの軽減 ②吸わない人こそ知ってほしい、タバコの真実 ③がん治療「前」からの歯科治療と口腔ケア	73
2 5月16日	田中 久美	院内(看護部)	高齢者のケア～寄り添うケアを目指して～	63
3 6月19日	林 靖孝	院内(放射線治療科)	これからの放射線治療～新装置の特技～	27
4 7月18日	大松 重宏	兵庫医科大学	がん医療におけるピアサポート	64
5 10月17日	稲川 智	院内(消化器外科)	胃癌の外科治療	43
6 10月25日 ～26日	久永貴之、木内大佑、 矢吹律子、川島夏希 林 靖孝 小林美喜、須田さと子、 菊地里子 木村 洋輔 高橋 晶	院内(緩和医療科) 院内(放射線治療科) 院内(看護部) 大和クリニック 筑波大学 精神神経科	平成26年度緩和ケア研修会	13
7 11月21日	栗島 浩一	院内(呼吸器内科)	高齢者進行肺癌は治療適応となるか？ ～エビデンスと当施設の現況～	15
8 1月16日	井田 敦子	院内(看護部)	がん化学療法看護 ～通院治療センターでの取り組みを中心に～	41
9 2月20日	久永 貴之 伊藤 章子 濱野 淳	院内(緩和医療科) 院内(看護部) 筑波大学附属病院	苦痛緩和のための鎮静	110
			合計	449

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	病院長 軸 屋 智 昭
閲覧担当者氏名	████████████████████
閲覧の求めに応じる場所	地域医療連携室
閲覧の手続の概要 地域医療連携室に依頼	

前年度の総閲覧件数		0 件
閱 覧 者 別	医師	0 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	0 件

(様式例第 18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	2回	
委員会における議論の概要		
<p>第31回地域医療支援病院評議委員会</p> <ol style="list-style-type: none">1. 日 時：平成26年7月30日（水） 19:30～21:002. 場 所：筑波メディカルセンター病院 ヘリポート棟4階中会議室3. 出席者：常任評議委員4名（行政1名、財団3名） 推薦評議委員10名（医師会代表者7名、行政3名）4. 議 事：①事業実績報告 ②新基準適用後の地域医療支援病院紹介率・逆紹介率の状況 ③公開カンファレンスの見直しと出張形式カンファレンスの推進について <p>第32回地域医療支援病院評議委員会</p> <ol style="list-style-type: none">1. 日 時：平成27年2月26日（木） 19:30～21:002. 場 所：筑波メディカルセンター病院 ヘリポート棟4階中会議室3. 出席者：常任評議委員4名（財団4名） 推薦評議委員10名（医師会代表者7名、行政3名）4. 議 事：①事業実績報告 ②第6次整備計画と病床移管 ③公開カンファレンスに関するアンケート調査結果 ④つくばMANetの状況		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第 19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	医療福祉相談室・患者家族相談支援センター
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	医療ソーシャルワーカー [Redacted]
患者相談件数	35,206件
患者相談の概要	
<ul style="list-style-type: none">● 転院・退院計画に関する援助● 受診・受療等の療養上の問題に関する援助● 経済的問題に関する援助● 日常生活や住居に関する援助● 就労に関する援助● 人権及び心理的問題に関する援助● 家族関係に関する調整● 施設入所に関する援助● 福祉サービス制度に関する援助● 在宅福祉サービス利用に関する援助● 行政機関との調整● その他 <p>相談体制の充実に向けた対策</p> <ul style="list-style-type: none">● 退院調整を行う際において、在宅、転院共に多くの関係機関から情報収集を行い、最終的な依頼先を決定する● 積極的に相談依頼を受けるための医療福祉相談室業務の周知・徹底を目的としたパンフレットの活用● 終末期にある患者家族の QOL 向上を図る観点から、療養や生活に関する不安等への関わりや療養環境の整備等の援助を行う● 外来時医療費制度説明の強化● 福祉制度パンフレットの活用	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・ 評価を行った機関名、評価を受けた時期 公益財団法人日本医療機能評価機構 機能評価3rd. G: Ver. 1.0 平成25年12月受審	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・ 情報発信の方法、内容等の概要 毎月登録医へ発送：外来担当一覧表、休診情報、講演会案内等 登録医へ3ヶ月に1度発行：地域医療連携だより 登録医専用ホームページ：病院のホームページに登録医専用コンテンツを作成	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
・ 退院調整部門の概要 他職種による退院支援・調整部会を月に1回開催	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
・ 策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 大腿骨近位部骨折地域医療連携パス、脳卒中地域連携パス、肺がん術後経過観察予定と地域連携診療計画書、胃がん術後長期連携パス、大腸がん術後長期連携パス、肝臓がん地域医療連携パス【原発性肝臓がん】、乳がん術後連携パス(地域連携診療計画書)、冠動脈インターベンション治療術後患者地域連携パス ・ 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 大腿骨骨折近位部骨折地域連携パス合同会議、茨城県南脳卒中連絡協議会、出張カンファレンス(各種がん)等	

